

事業名	老人クラブ育成事業	総事業費	1,872 千円
-----	-----------	------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域包括ケアの推進
	基本事業名	高齢者の社会参加の促進

## ② 実施 (Do)

事業の意図	老人クラブの各種活動を通して、高齢者が生きがいのある自立した生活を送ることができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付し、それぞれの活動の財政的な支援を行った。市老連が主催するスポーツ活動や日頃の老人クラブの活動の様子を広報紙で紹介し、老人クラブへの加入や単位老人クラブの設立を呼びかけた。
	成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金を交付することにより、それぞれのクラブの活動が円滑に実施されている。</li> <li>3年ぶりに1市3町の研修会が行われた。</li> </ul>

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>会員数の減少や担い手不足等の理由による単位老人クラブの活動中止（休止）に歯止めがかかる状況になっており、連合会及び市と協力し、クラブ数の増加に努めていかなければならない。</li> <li>補助金関連の書類作成については、市老連事務局にも依頼しているが、高齢者は書類作成に不得意な方が多く、クラブ数の減少の要因にもなっており、高齢者の負担にならないよう書類作成の支援及び軽減に努めなければならない。</li> </ul>
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	高齢者が生きがいのある自立した生活を送るために支援しているが、残念ながら団体数は減少している。団体数だけではなく会員数の増加対策も検討が必要である。さらに、これまで以上に高齢者の立場に立った支援と市老連との連携強化が求められる。

## ④ 改善 (Action)

2023年度方向性	市連合会と連携しながら、老人クラブの魅力的な活動と、会員数の増加を図って行く。
-----------	---

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	高齢者地域支え合いグループポイント事業	総事業費	4,669 千円
-----	---------------------	------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域包括ケアの推進
	基本事業名	高齢者の社会参加の促進

## ② 実施 (Do)

事業の意図	各種互助活動を通じて、グループメンバーの健康づくり、介護予防につながる。	
事業の実績 と成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業内容を周知し、各高齢者団体からのグループ登録申請を受理。</li> <li>各グループから提出される活動実績に応じてポイントを付与し、商品券への交換及び配付を行った。</li> <li>登録グループに対し研修会を開催し、活動内容の充実を促した。</li> </ul>
	成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの高齢者が互助活動に参加することにより、参加者自身の健康づくり・生きがいづくりに繋がるとともに、地域づくり・地域経済の活性化にも繋がっている。登録グループ数、登録人数は昨年度より減少しているが、付与したポイント総数は増加しており、それぞれのグループがより活発に活動していると考えられる。</li> </ul>

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に伴う支援者への負担が大きく、支援者が不足して解散するグループもある。支援者への事務負担を軽減し、新規グループ発足やグループの継続が容易になるよう工夫が必要。</li> <li>ほぼ同じ構成員で複数のグループを登録しているケースが散見される。参加者の複数グループ参加は県のガイドラインでは認められているものの、ポイント付与の上限を求めていたり意味が不明瞭になっていることから、見直しが必要とも感じられる。</li> </ul>
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	高齢者が互助活動に参加することにより、健康づくり・生きがいづくりにつながるとともに、地域づくり・地域経済の活性化にもつながっている。活動が活発になるのは喜ばしいことではあるが、さまざまな課題も出てきているので、高齢者の活動意欲を損なわない配慮をしながら引き続き整理が必要である。

## ④ 改善 (Action)

2023年度方向性	事業に伴う支援者への負担が大きく、支援者不足が顕著のため。支援者への事務負担を軽減し、新規グループ発足やグループの継続が容易になるような取組を行う。
-----------	--

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明